

・組合員とJA、そして地域を結ぶ広報誌

No.633

くみあいだより

KUMIAI DAYORI



©ミカちゃん

2023

3



特集

食と農と産地の将来、今必要な未来投資は?
農林水産大臣に伝えた産地の声



HP



LINE

三ヶ日町農業協同組合

2月11日に野村哲郎農林水産大臣が三ヶ日町へ来訪。

現場の声から課題を検証し、国策として

最適な舵取りを行つたのです。

今、國の中で農業が果たす役割は何か?

重みを増す食料安全保障、食の供給と農業生産の持続を妨げる人手不足や地球温暖化。課題が増す中、それを解決できる未来の産地はどんな姿をしているのか?

その未来投資の事例の一つが、2021年に完成した三ヶ日町農協の柑橘選果場です。農業の現場である私たちの三ヶ日町。その将来に向けた一番の課題は何なのか。産地を構成する三ヶ日の各代表者が声を届けました。

食と農と産地の将来、今必要な未来投資は?

農林水産大臣に伝えた産地の声

「自助」「互助」「公助」の言葉通り、課題には自分たちで解決すること、支援を求めることがあります。それぞれがどんな役割を分担するのか。

ほかでもない、私たちの食と農業、私たちの地域、私たちの未来のために。



*肩書や名称はすべて2023年2月11日時点

野村 哲郎 第67代農林水産大臣

日本一という選果場をこの目で見て大変驚きました。この設備導入によって生産者の負担が減り、生産管理に力を注げるというのも理解できました。食料安全保障の観点からも国にとっての農業のあり方は変わってきています。「食糧・農業・農村基本法」制定から20年が経ち、見直すターニングポイントに来ていると思います。そして今年は行動していく年だと思っています。本日は、現場の生産者の皆さんのお意見や課題をうかがって基本法の見直しに活かし、よりよいものを作っています。



農畜産物の価格構造と「儲かる農業」

三ヶ日みかんに続くブランドとしてみつかび牛を育てています。ジュースの搾汁で出る三ヶ日みかんの皮を粉末にしてエサとして与え、畜産堆肥をミカン畑に還元する「地域循環型農業」を取り組んでいます。

かつみ
和田 勝美
総務金融共済委員長



農水大臣と農水省各局長、農協の組織代表者が対面で意見を交わした

温暖化、気候変動への対応

日本の農畜産物は高い品質に対し、安すぎる評価に苦慮しています。世界的な物価の上昇で、とくに最近は飼料や肥料が高騰し、コスト高で大変苦しいう状況です。しかしながら農畜産物は工業製品のように価格に転嫁ができるかもしれませんし、簡単に言えば「儲かる農業」が実現すれば、農業が抱えるさまざまな問題も解決されるのではないかと感じております。

やすゆき
森田 泰行
総務金融共済副委員長

生産性向上に必要な園地の流動化集積化

私もこの町内でミカン農家をしておりま

しんご
堀尾 伸吾
営農経済委員長

三ヶ日みかんに続くブランドとしてみつかび牛を育てています。ジュースの搾汁で出る三ヶ日みかんの皮を粉末にしてエサとして与え、畜産堆肥をミカン畑に還元する「地域循環型農業」を取り組んでいます。

日本の農畜産物は高い品質に対し、安すぎる評価に苦慮しています。世界的な物価の上昇で、とくに最近は飼料や肥料が高騰し、コスト高で大変苦しいう状況です。しかしながら農畜産物は工業製品のように価格に転嫁ができるかもしれませんし、簡単に言えば「儲かる農業」が実現すれば、農業が抱えるさまざまな問題も解決されるのではないかと感じております。

就農して36年ほどになりますが、そのなかで一番の変化はやはり、地球温暖化による気候変動です。夏の豪雨や台風の多発はもちろんですが、一年を通しているところを感じております。そんななか、特産の青島ミカンの生

産は大変難しくなっています。これまで静岡県発祥である青島ミカンの特性を活かした産地づくりを行ってきたのですが、この気候変動の影響を受け、さまざまな栽培上の問題を抱えるようになりました。先ほど大臣も、温州ミカンの発祥の地である鹿児島では温州ミカンを作っていないとの話がありましたが、それと同じことだと思います。

私どもも、浮皮や生理障害、病害虫の多発、隔年結果など、農家としてその対応に大変苦労しています。この気候変動は今後さらに進んでいくと思われますので、これに対応した、品種の開発、園地の更新、新技術の研究や導入に支援をいただきながら、次世代のためにも三ヶ日みかんのブランド作りをさらに進めていきたいと考えております。

三ヶ日というところは傾斜地も多めで、農家さんそれぞれの畠が点在しているのが現状です。そんななかで基礎整備事業などを活用して、規模の拡大を図っておりますが、所有者の個々の条件があつたり、持ち主が不在となっている畠や農家間のやり取りなど、所有する土地の流動化についてはさまざまな問題があり、必ずしもまとまりがないことがあります。また、現状栽培している畠においても、今後、耕作放棄地になる前に、次の世代に引き継ぐことで、適切に継承できるように、とにかく相続が上手く行くよう、そちらの方の支援もよろしくお願ひいたします。

かと感じております。

私もこの町内でミカン農家をしておりま



設備の導入による生産者のメリットも説明

が全国で第一位となりましたが、私もまわりの人もミカンをよく食べます。私の手はミカン色になつていて、お見せできませんが、足の方かもつと黄色いです。ですから、自分で言うのも変ですが、元気で風邪もひきません。おかげさまで、コロナにもインフルエンザにもかかったことがありません。そしてここが非常に大事なことですけれど、毎日快便です(笑)。

私は健康で長生きでき、農業もできるのはミカンのおかげだと思って暮らしています。親子三世代の農業は特別ではなく、当たり前というのがこの三ヶ日地区です。しかし今、ほかの方からも話があつた通り、今までのような農業を続けられるかは非常に心配です。5年先10年先でも三世代は当たり前と言え

「産地」が作る地域の力



ひさゆき
浅野 寿幸
浜松市認定農業者協議会
三ヶ日支部 支部長

るようになつていてよかつたと言つてもらえるようご支援をお願いします。そして、野村大臣も三ヶ日のミカンをたくさん食べていただき、ますますお元気で頑張っていただきたいと思います。よろしくお願ひいたします。

やつぱり農業をやつていてよかつたと言つてもらえるようご支援をお願いします。そして、野村大臣も三ヶ日のミカンをたくさん食べていただき、ますますお元気で頑張っていただきたいと思います。よろしくお願ひいたします。

ミカンの専業をやつております。4年前に長男が就農しまして、三世代でやつております。三ヶ日町は大規模な農業法人から小規模な農家まで多様でたくさんのメンバーで構成している産地です。作物がほぼミカンなので、皆の意識や団結力が強い産地になつていています。そんな産地だからこそ、町内での各組織とか自治会とか小中学校まで活発活性化しており、地域の力を強くしているのではないかと思います。

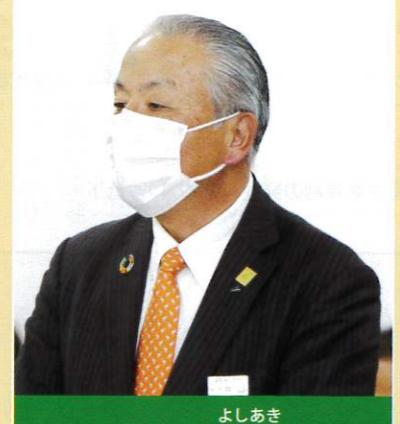
今回このような立派な選果場ができましたので、有効に活用して強い産地

未来投資に応える 産地の役割

「百聞は一見にしかず。」産地に農林水産大臣と農林水産省の各局長に来訪いただきました。単協ではなかなかないことで、関係の皆さんに尽力いただきました。人手不足のなか、生産管理に集中してもらう仕組みや、高齢でも農業を続けられる仕組み、流通先の負担も軽減する仕組みなど実際の施設を体感していただいたことに価値があります。日本農業の未来にむけた投資のイメージがこういうものだという、布石は打てたと感じております。

柑橘選果場は、ほかでもない皆さんの声を元に、議員の皆さまの尽力をいただきながら、国、県、市からの多大な協力を得て完成した設備です。果実を持込み、活用し続けてこそ本物の資産になります。そのため、生産量の維持は絶対条件です。食料を供給する産地の矜持として、私たちは重要な役割を果たさなくてはいけません。

ただ生産するだけではなく、お客様に喜ばれる品種を、より長い期間にわたって供給する。そして、労力のピークを抑えつつ、リスク分散しながら農業所得も上げ、選果場の稼働期間も伸ばす。そんな好循環が必要です。「冬の時期に早生と青島をしっかり」という主軸は押さえつつ、傍らで新しい取り組みも進める、そういう段階にきています。農協としてもそれに合わせた取り組みをしていきますので、この投資が未来永劫生かされるように、引き続きよろしくお願いします。



よしあき
井口 義朗
三ヶ日町農協代表理事組合長



みのる
城内実
衆議院議員
としゆき
鈴木利幸
静岡県議会議員
じょうじ
久米丈二
浜松市議会議員

私は40歳以下の若手生産者を中心の集まりの代表をさせていただいております。自身は30歳の時にサラリーマンをやめ、Uターンで三ヶ日に帰ってきました。今は38歳ですが、8年間ミカンを作っております。現在、とくに感じていることは担い手の不足です。この産地を守るために、個々の農家の規模拡大、機械化だけでは追いつかない状況だと思います。また、子育て世代としましても、子供たちと関わる機会

今、三ヶ日町農協の女性部員は394名で、26歳から92歳までと幅広く、部員のほとんどが農業をやっています。今年で89歳となる私の母も、いまだに元気に野菜を育てています。



ひろこ
加藤 浩子
三ヶ日町農協女性部 部長

私はミカンの専業農家です。子供が3人おりまして、なんとかミカンで大学を無事に卒業させようと必死で働いております。私の方からは、肥料高騰に対する支援についてお願いいたします。昨年のロシアのウクライナ侵略を発端に、原油をはじめとしたエネルギー資源の高騰と急激な円安の進行による輸入製品

の高騰により、肥料価格は令和元年度对比で1.5倍に高騰しております。私たちミカン生産者はもちろん、この国のほとんどの農業生産者は、生産資材をほぼ輸入に依存しております。そのため、現在死活問題です。國民に安全でおいしく栄養価の高い農畜産物を供給していくためには、速やかな販売価格への転嫁が望まれますが、実体経済の成長が低調であるがゆえになかなか難しいところだと思われます。そのようななか、今年度申請しました肥料高騰対策の補助金については、时限付きとなっていますが、国内農畜物の安定供給のためにも来年度以降も補助金の継続的な予算および生産者に対する手厚い支援を何卒よろしくお願いいたします。



よしかつ
大野 好克
農業経済副委員長



選果場の最新設備と導入の背景を説明

産地を守る農業の担い手



なおき
吉田 尚紀
三ヶ日町農協
青年連盟委員長

はあるのですが、少子化が進む現状にとても強く危機感を抱いております。これまでのコロナ対策や規模拡大のための農地斡旋や、資材高騰に対する支援はもちろんですが、それだけではなく産地の未来のために私のような人間が、Uターンで帰つて農業ができる農業ができる環境の支援策を、ぜひお願いしたいと思います。全国一位のミカン産地を目指しますので、どうぞよろしくお願いいたします。

はあるのですが、少子化が進む現状にとても強く危機感を抱いております。

これまでのコロナ対策や規模拡大のための農地斡旋や、資材高騰に対する支援はもちろんですが、それだけではなく産地の未来のために私のような人間が、Uターンで帰つて農業ができる農業ができる環境の支援策を、ぜひお願いしたいと思います。



農林水産大臣
野村 哲郎 様

野村大臣からは、単一品目の集中するリスクについての問題提起もあった。井口組合長は「儲かる農業」の実現を農業課題解決の柱とし、三ヶ日でそれを実現しようとした結果、青島ミカン集中にいきついている現状を伝えた

三ヶ日町研究 その後のおはなし



監修：浜松医科大学 中村美詠子先生

2003年から2013年の10年間にわたって行われた三ヶ日町研究。2020年からは次のステップとして、
*健康寿命との関連を調べる「三ヶ日町アクティブエイジング研究」が始まっています。これまでの研究ではミカンを毎日3~4個食べ続けることで、さまざまな生活習慣病のリスクを減らすことが分かりました。そこで改めてミカンと健康について新たに分かったことや、意外と知られていないミカンを食べるメリットをお伝えします。

★「三ヶ日町研究その後のおはなし」は不定期連載として今後も掲載していく予定です。

三ヶ日町研究で分かっている 5つのリスク低下

1. 骨粗しょう症

閉経女性の骨粗しょう症発症リスク 92% 低下

3. 肝機能異常症

肝機能異常症の発症リスク 49% 低下

5. 動脈硬化

動脈硬化の目安となる脈波速度異常の発症リスク 44% 低下

2. 糖尿病

II型糖尿病の発症リスク 57% 低下

4. メタボリックシンドローム

脂質代謝異常症発症リスク 33% 低下

知っていますか？



三ヶ日町研究ではさまざまなミカンの健康効果が分かりましたが、なかでもまだあまり知らないのが、喫煙や飲酒によるストレスに対するミカンの働きについてです。タバコに含まれる有害物質や、本来体には備わっていないアルコールを体内で分解する際、私たちの体には負担がかかります。研究ではβ-クリプトキサンチンなどのカロテノイドが喫煙や飲酒によって減少していくことから、私たちの体の負担を引き受けける働きがあると考えられています。

β-クリプトキサンチンがタバコやお酒による体の害を負担してくれるなら、ミカンを食べていればタバコやお酒を減らさなくても大丈夫！というわけではありません。ミカンによる効果よりも、タバコによる害の方が大きいのです。ミカンの健康効果を最大限に生かすためには、禁煙と飲酒量を減らすこと、バランスの良い食事、適度な運動が重要です。

カロテノイドにはいくつか種類があり、トマトの赤やニンジンのオレンジなどさまざまな色をしています。ミカンを食べると手が黄色くなります。これは体内に貯まつたβ-クリプトキサンチンの黄色い色素の影響です。カロテノイドはさまざまな種類をバランスよく摂取することが重要です。そのためには、色とりどりの食材をバランスよく取り入れるように食材を選ぶことがポイントです。

ミカンは 冬しかないけれど…



ミカンを食べて黄色くなった手
β-クリプトキサンチンが貯まっている証拠！

ミカンの栄養を 引き出す食べ方は？

そのまま食べる、しづぼつてジュースにする、冷凍するなど、ミカンにはさまざまな食べ方があります。果物の機能性成分や栄養素を多く摂るために、ミカンはそのまま食べるのが一番です。果実をしづぼつても栄養素が壊れることはあります。しかし、残つたしづぼりかすにβ-クリプトキサンチンなど大切な栄養素が残っていることがあります。

ミカンを冷凍してもβ-クリプトキサンチンの量や性質に変化はありません。食べきれなくて腐らせてしまう前に、家庭で冷凍しておくと便利です。ミカンの栄養を残したままアレンジしたい場合は、皮をむき白いスジはとらずに、そのままミキサーにかけるのがいいでしょう。ヨーグルトやはちみつと一緒にミキサーで混ぜてスムージーにすると、食べやすくなります。

ミカンが健康に良いものだということが分かつても、一年中ミカンを食べ続けることは難しいものです。しかしミカンに含まれるβ-クリプトキサンチンは9月ごろまで体内に蓄積されることが分かっています。ビタミンCなどは水に溶けやすいため、すぐに体外に排出されてしまいますが、β-クリプトキサンチンは、動物実験の結果さまざまの臓器で貯まりやすいことが分かつています。ミカンシーズンの冬に毎日ミカンを食べると、初秋までβ-クリプトキサンチンの恩恵を受けることができるのです。またミカンは1日3~4個で健康効果が期待できると言われています。例えば動脈硬化予防に

<三ヶ日みかんの機能性表示>
β-クリプトキサンチン(2015年)：骨代謝のはたらきを助けることにより骨の健康に役立つ
GABA(2020年)：血圧が高めの方の血圧を下げる

おさらい！

ミカンのβ-クリプトキサンチンは、タバコとお酒の影響で減ってしまう！
β-クリプトキサンチンを最大限生かすには、健康的な生活習慣が大切！

冬にミカンを毎日食べる習慣があると、
β-クリプトキサンチンは9月ごろまで体内に貯まっている！

ミカンの栄養を引き出すにはそのまま食べるのが一番！

ミカンVSタバコ・お酒



農青連とオートパークが意見交換会

トピック

2月3日、農青連ファーマーズクラブとオートパークの意見交換会が行われました。三ヶ日町農協オートパークの設立は農青連と深い関わりがあります。車社会の到来とともに、これからの農業には車が必要ということで昭和39年に組合員から自動車整備工場建設の声があり、昭和40年には農青連の地域代表者会において車がかかる経緯があります。農青連の実行力はとどまるところを知らず、困難を乗り越える強力なエネルギーとなりました。そして今から

55年前、昭和43年4月1日に「くみあい整備工場」がオープンしました。



「くみあいだより」創刊号の表紙も
オートパーク
(「三ヶ日町農業協同組合三十年史」より)

しかし現在、次世代とのつながりの弱さが課題となっています。そこで次の50年に向け、農青連盟友の率直な意見をいたく場として意見交換会を開催しました。



Q オートパークを利用するメリットは?



課長／森下公平

A

整備用リフトを9基所有しており、整備士も8名在籍しているため、オイル交換は事前予約なしで約15~20分程度で終了(混雑状況により変動)します。農協施設に隣接しているため、農協での用事や食鮮館タワーでの買い物前に寄っていただければ、用事を済ませる間に整備ができ、時間を有効に活用できます。また、鍛金工場も併設しており、金融課や共済課でローンや共済の相談ができるなどトータルカーライフのサポートが可能です。このほかタイヤ・オイル・バッテリーのキャンペーンや、自動車展示会の開催情報などは農協公式LINEにて随時発信しておりますので、どうぞよろしくお願ひいたします。



農協公式LINE



R 展示会とマルシェのコラボは継続的にやってほしい



セールス／富永一郎

A

昨年7月9~10日の2日間にわたり展示会&マルシェを開催しました。柑橘選果場を会場とし、659名の方にご来場いただきました。さまざまなメーカーの車の展示と同時にマルシェも併設したこと、若い方や家族連れの来場者でぎわいました。令和5年度はさらに規模を大きくした展示会を開催したいと思っています。



令和4年7月の展示会の様子

車に関することなら、何でも気軽にオートパークにご相談ください!



(後列左から)小川鈴子／黒柳千春／福山友美
(前列左から)松尾美都／河西利重

Q オートパークで行っている事業について

自動車の販売、買取、車検、点検、一般修理、鍛金修理、ロードサービス(パンクやバッテリーあがりなど)、装備品の取り付け(ナビ・ドラレコ・ETCなど)を行っています。



整備士／金子宗由

R 取り扱い車種を増やしてほしい

レクサスを含め、国産メーカーすべてに対応しています。また、外車やトラックを含む中古車も取り扱っていますので、どうぞお気軽にご相談ください。



セールス／井口佑輔



自動車展示会を定期的に開催

Q 車検時の車の引き取りについて

車検の日程を確認し、一泊二日でお預かりします。よほど修理がない限り車検を完了してお返します。車両はオートパークから担当が引き取りに伺い、車検完了後にご自宅までお届けします。お客様自身がオートパークまで運んでいただき、代車の利用がない場合は500円の商品券をお渡ししています。またお返しの際も同じくご自身で引き取りにみえた場合は500円の商品券をお渡ししています。

整備士／石原恵吾

整備士／石原恵吾



清水勇貴



門脇亮



藤原淳平



飯田祐大



道順裕樹



(後列左から)小川鈴子／黒柳千春／福山友美
(前列左から)松尾美都／河西利重



特別で濃厚な味わい 濃蜜青島出荷

二一　ケ日みかんのこだわり特選品「濃蜜青島」が期間限定で出荷されました。集荷初日の25日は20軒が約53トンの青島ミカンを柑橘選果場に持ち込みました。3月2日まで合計213トンのミカンを集荷しました。

濃蜜青島は果実の色の濃さと風味豊かな甘さが魅力の逸品です。水分を遮断し、太陽光を反射させる白いマルチシートを被覆した特別な園地で栽培され、糖度などの厳しい条件をクリアした果実のみが出荷されます。

岡本で濃蜜青島の栽培に力を入れる夏目芳彬さんは、28日から約2トンのミカンを出荷。

今年1月には濃蜜青島の園地のミカンを出品して、第45回農協祭特産物品評会で最優秀賞を受賞しました。夏目さんは樹の健康を第一に考え、毎年安定した品質と量のミカンを生産し続けることを目指して栽培しているそうです。そのためにもこまめにミカンの様子を見て水分管理に気を配り、葉果比を意識しながら摘果を行っています。夏目さんは「今年度は雨が多かつたが、果実の体质も良く、糖度も13度と良いものになっている。どんな気候でも良いミカンを作つていただきたい」と話しています。



果実の状態を確認する夏目さん

3/4 匠の技術で貯蔵 本貯蔵青島「誉れ」



「貯蔵ミカンの产地としてこれからも『誉れ』の出荷に取り組んでいきたい」と話していました

高橋さんは「雨の影響はあつたが、仮選果に努めて、まるやかなおいしいミカンに仕上がるよう厳選しています。



オンラインショップでは限定でオンラインショップでは限定で販売もお試しサイズの2キロ箱での販売も

「誉れ」を出荷する只木の高橋誠さんは、今年は10トンを出荷する予定です。三ヶ日町内で発見された品種「陽一郎」の栽培に取り組み、第57回静岡県貯蔵ミカン品評会では2度目の最高位・農林水産大臣賞を受賞しました。

2/16

あおしまみかんジュース 発売開始



今年は5万ケースの製造を見込んでいる

農協特販課では令和4年産の青島ミカンを使

用した「あおしまみかんジュース」を販売。1缶にミカン5個分の果汁を使用した100%ストレートジュースで、その年のミカンによって味が異なるのが特徴。今年度の青島ミカンは糖酸のバランスがよく、ジュースにもおいしさが反映されています。

昨年度より血圧が高めの方の血圧を下げる「GA BA」の機能性表示を印字し、パッケージも一新しました。特産物直売所や特産センター、三ヶ日町農協公式オンラインショップ、電話注文のほか、スーパーなどでも購入できます。直売所では1缶単位のほか6缶入りや12缶入りの化粧箱での販売、24缶入りのケース販売も行っています。

4年ぶりに 柑橘生産者大会



賞状を手にする受賞者ら、登壇した8名の内5名が三ヶ日勢

2/3 大学生がポスター制作



好みの洋ランを探す来店客

2/3、4 直売所で洋ランフェア

特産物直売所に、洋ラン部会の生産者洋ランが並びました。



静岡文化芸術大学の1年生約45人がポスター制作発表会を行いました。ポスターの描き方などを学ぶ「表現技法II」の授業の一環です。テーマは「浜松」で、三ヶ日みかんやうなぎパイ、竜ヶ岩洞などを取り上げた学生が多くいました。ボスターには各人が考えたキャラクターコピーが添えられ、ロゴも含めてすべて手書きで描かれています。発表会では一人ずつ作品の技法や工夫した点、想定した掲示場所やターゲットについてプレゼンを行い、講師が優れた点や構図、配色について講評しました。

三ヶ日みかんを取り上げたポスターも複数あり、ミカンやミカちゃんを細部までていねいに描き、それぞれの個性を生かしていました。発表会で学生は「三ヶ日みかんの甘いイメージを表現した」「GABAやβ-クリプトキサンチンについて調べ、美容によいことをPRした」など、それぞれ三ヶ日みかんについて調べて感じたことを、一枚のポスターに表現しました。先生は「手描きで描いた時間や経験はとても貴重な財産になる」と話し、この経験を今後に生かしてほしいと伝えました。

2/10 三中生が農協訪問



三ヶ日中学校の生徒約20人が農協特販課を訪問しました。

総合的な学習の時間に取り組む「三ヶ日みかんを使った新商品」開発のヒントをつかむためです。直売所を見学しミカン加工品を試食。ミカちゃんのおやつゼリーや三ヶ日みかんソフトドリンクなどオリジナル加工品をはじめ、三ヶ日みかんソーツクリームの原料となっている6倍濃縮ミカンソースも特別に味わいました。中学生は訪問を通じて生鮮ミカンや加工品が消費者の手に届くまでに多くの人が関わっていることを学びました。

2/15~17 年金感謝デー

農協の金融課と都筑支所で3日間にわたり、農協に年金をお振り込みいただいている皆さまに感謝の気持ちを込めて年金感謝デーを開催しました。合計1485人の方に粗品をプレゼントしました。



感謝を込めて粗品を渡す本所(上)と都筑支所(下)の職員

2/25、26 オートパーク自動車展示会

自動車展示会がオートパーク構内で行われました。新車から中古車まで各社

話題の車が展示されました。農作業に使える軽トラや軽バン、フォークリフトなども展示され、希望にあつた車両を熱心に探す方もいました。



来場者に乗車してもらい、車の説明をする職員



試食や直売所見学をする三中生

2/26 三ヶ日 親子サロン

三ヶ日まちづくり協議会主催の「三ヶ日ふれあいフェスティバル」が協働センターで開催されました。三ヶ日吹奏楽部やシニアクラブなどが出演したステージイベントのほか、竹細工作りなど親子で楽しめるワークショップ、地区社協によるお餅の振舞い、町内のおいしいものが集まるマルシェもあり、農協のキッズチキンカーネーションを開催。ゲームや絵本・紙芝居の読み聞かせ、助産師による子育て相談など、親子で一緒に遊ぶことができます。親子サロンは広福寺の本堂で行われ、珍しい輪投げで遊ぶ子供たちや、地域で子育てをサポートした社協メンバーが親子サポートを行いました。

2/19 三ヶ日ふれあいフェスティバル開催

三ヶ日まちづくり協議会主催の「三ヶ日ふれあいフェスティバル」が協働センターで開催されました。三ヶ日吹奏楽部やシニアクラブなどが出演したステージイベントのほか、竹細工作りなど親子で楽しめるワークショップ、地区社協によるお餅の振舞い、町内のおいしいものが集まるマルシェもあり、農協のキッズチキンカーネーションを出店しました。あいにくの雨模様でしたが、多くの家族連れで賑わいました。

七段へ 離より先に 猫登り

御園 大谷くり子

俳句

有放四季のしおり

短歌

きっかけはまわしの色に惹かれたり
相撲ファンにちょっと近づく

【北平】大野秀子

青柳 絵里
都筑支所 入職18年目

3月～4月の管理

剪定は計画的に

1. 防除

散布時期	対象病害虫	使用薬剤	使用倍数	安全使用基準
3月中旬(発芽前)	かいよう病	ムッシュボルドーDF	500倍	—
発芽直後(芽が3～5mm)	そうか病	デランFL	1,000倍	30日～3回
4月下旬	ミカンハダニ	アタックオイル(乳)	100倍	—

・前年にかいよう病が発生した園地では、ムッシュボルドーDF 500倍を必ず散布してください。

※デランFLは皮膚のカブレを生じる場合があるので注意してください。カブレが心配な場合はマネージDF 5,000倍に変更してください。

※ムッシュボルドーDFとアタックオイル(乳)の散布間隔は14日以上必要です。

・新葉が緑化前にダニに加害されると悪影響を及ぼすので、アタックオイルは必ず散布してください。

2. かいよう病・そうか病対策

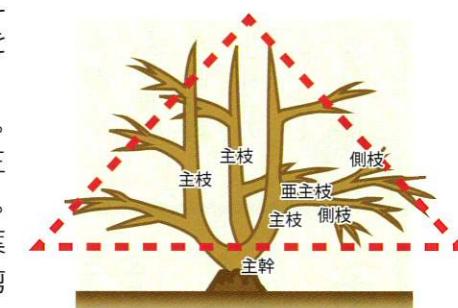
かいよう病、そうか病は一度発生してしまうと治るまでに何年もかかります。昨年に感染が見られた園地では、病斑が見えなくても3～4年は防除を続けるようにしてください。また、症状の出ている葉や枝を除去して園外へ出すことがとても重要になります。

3. 剪定

裏年傾向の樹で行う剪定は、「遅く弱く」が基本になります。剪定は非常に時間のかかる作業になりますが、すべての園地で剪定に入れるように計画性を持って進めることが大切です。

葉数が多く、光が効率良くあたるようなイメージをして剪定を行ってください。正面から樹全体を見たときにおおよそ三角形になるように剪定を行います。三角形になっていれば満遍なく光が当たり、横枝のしっかりとした樹になります。樹形にこだわり過ぎると剪定量が多くなり、葉を多く落としてしまいます。葉数が減ると樹内の貯蔵養分も同時に落すことになります。1樹あたりの剪定量を20%以内として、3～4年かけて樹形を作ってください。

一般的な樹形(開心自然形)



★枯れ枝の除去

令和4年度産では、降雨の影響や夏場の高温で黒点病の発生源である枯れ枝も多く発生しています。

剪定と併せて枯れ枝の除去を行い、黒点病の予防に努めましょう。



★かいよう病・そうか病の除去

かいよう病、そうか病が一度発生してしまうと治るまでに何年もかかります。昨年に感染が見られた園地では、防除と同時に症状の出ている葉、枝をしっかりと除去してください。



★果梗枝の処理

上向きの果梗枝からは強い芽が出やすく、生理落果の助長や樹形を乱す原因になります。元から外すようにし、強い芽の発生を抑えましょう。



4. 春肥の施用

施肥時期	肥料名	袋数(10aあたり)
4月上旬	みかん春配合(6-3-4)	7(20kg)・9(15kg)

4月上旬を目安に春肥の施用をしてください。

樂になつた?
試してみたらどうだつた?

「コードレス」の電動剪定バサミ

何千回、何万回とハサミをグッと握りこむミカンの剪定シーズン。春先には手の疲労で「じんげんできないよ」という方も…。その救世主が「電動剪定バサミ」です。従来の機種は体に装着するバッテリーとコードが繋がっており、作業性が課題でした。近年登場したコードレスの電動バサミは、取り回しも価格も比較的手ごろで普及の予感がします。しかし「バッテリーは持つの?」「重くて疲れない?」「太い枝も切れる?」など使い勝手が気になるという声も。そこで実際にミカンの剪定で使用した、認定協柑橘部員31人のアンケート結果をご紹介します。

浜松市認定農業者協議会 三ヶ日支部 柑橘部会長 山本 真

①作業性

コードレス電動バサミの導入で作業性は上がったか?



(コード付き利用者3.9 手剪定3.7)

○5段階評価3=ちょうどいい

コードのわざわしさが無くなるので作業性がアップ。

②バッテリー持続

二個のバッテリーで作業できるか?

○5段階評価3=ちょうどいい
充電済みのスペアがあればできる。バッテリーは追加購入が可能。
バッテリー1個あたり連続使用時間3～4時間 充電時間(急速)1～2時間
※メーカーCATALOGより

③切断能力

切れる枝の太さは十分か?



○5段階評価3=ちょうどいい

機種によるもの最大切断径は25～32mm。
コード付き同様ノコギリとの併用が必要。

④重量と疲労感

重さや疲労感はどうか?

(コード付き利用者3.9 手剪定3.7)
ますます。ハサミに装着するバッテリーは小型で、
体の装着も不要になる。

⑤おすすめ度

他の人に導入をすすめられますか?



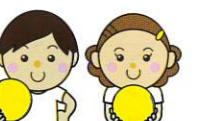
(コード付き利用者4.5 手剪定4.3)

安全で自分に合った機種を
ぜひご参加を 認定協柑橘部

電動剪定バサミが便利なことは間違ひありません。安全性を大前提に、形状や重心、自分の手や用途に合う機種を見つけることが作業性アップのコツのようです。認定協柑橘部は現場のミカン栽培に役立つ技術を試し、普及を図っています。空調服や、冷風貯蔵などの普及も認定協の活動がきっかけです。新しいアイデアにいち早く触れるメリットもあります。興味のある方はぜひ参加し、三ヶ日のミカン作りを切磋琢磨し高めていきましょう。



1年間のありがとうございましたを込めて感謝祭



レポーター

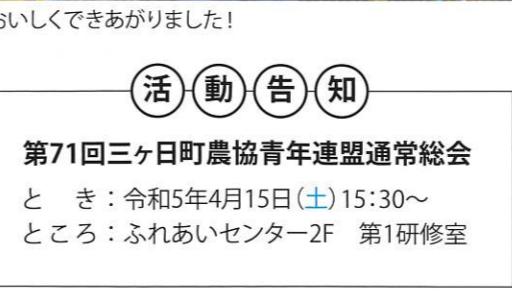


事務局
外山 群

1年かけて盟友と子供たちもすっかり仲良くなり、終わりを迎えるのは寂しかったですが、農協祭での販売のお手伝いや1年間のお礼をこめて、東小学校へ三ヶ日みかん2箱と3年生一人一人にポップコーンの種を贈りました。やら米が終了してから初めての食農教育となりましたが、子供たちから「楽しかった」「来年もまた来てね」と多くの喜びの言葉をもらい、大成功で終わることができました。今後も農青連活動を楽しく行つていきたいと思います。



農青連では今年度、三ヶ日東小学校の3年生と1年間に感謝祭を行いました。その集大成として2月2日に感謝祭を行いました。交流会では、盟友vs子供たちでドッジボールをしました！ 盟友も本気になって汗を流し、大盛り上がりとなりました。ポップコーン作りでは粒がポンポンはじけていく様子に子供たちは興奮気味。鍋の周りを取り囲み、できあがるのを楽しみに待つていました。最後は女性部食育研究会が温かい豚汁を振る舞つてくれて、できあがったポップコーンと一緒にいただきました。どちらもとてもおいしく、子供たちからは自然と笑みがこぼれ、何回もおかわりをしていました。



活 動 告 知
第71回三ヶ日町農協青年連盟通常総会
とき：令和5年4月15日(土)15:30～
ところ：ふれあいセンター2F 第1研修室



太巻き作りが得意な女性部員がまずはお手本



おいしい豚汁にほっこり笑顔になる児童

2/3 キラキラ俱楽部が 節分に恵方巻



朝早くから料理教室に集まり、大きな寸胴鍋2つの豚汁を作った



キラキラ俱楽部4回目は節分の日と
いうことで恵方巻を作りました。具材は、
キュウリ、卵焼き、かにかま、かにかまサラ
ダ、ちくわ、ゴボウ、ニンジンの7種類で、彩
りよく、おいしそうな恵方巻ができまし
た。お店で買う豪華な恵方巻もいいですが、
手作りした恵方巻を家族と吃るのはまた格別
な味わいですね。今年の恵方、南南東を向いて皆さんおいしく召し上がったのではないでしょうか。



笑顔でトイレットペーパーを受け取る各校の児童ら

性部員も大勢います。女性部では出しているただいた箱の数だけ新しい箱を渡しています。回収した箱は工コネットみつかびに渡してトイレットペーパーと交換、2月末に町内4つの小学校に寄贈しました。女性部長の加藤浩子さん、副部長の清水智恵子さんが各小学校をまわって代表児童にトイレットペーパーを手渡すと大切に使いますなど児童や先生から感謝の言葉をいたしました。



「みかんちゃん」が子供たち一人一人に手渡します



みんなで「いただきます!」



待ちきれなくて休み時間は子供たちも見学に

サツマイモ大豊作!

フレミーズ1・2期生による自主活動グループ「みかんちゃん」と平山小児童が育てたサツマイモを焼き芋にして味わう収穫祭が行われました。昨年の5月に1、2年生と植えたサツマイモを10月に収穫。子供たちの顔くらいのとても大きなサツマイモも収穫でき、大豊作の年となりました。この日は貯蔵していたサツマイモを校庭でホクホクの焼き芋に！

農協職員がドラム缶で焼き、みかんちゃんのメンバー4人と全校児童で一緒にいただきました。みかんちゃんのメンバーは一年を振り返り「とても大きなサツマイモがたくさん収穫できたので、うれしかった」「無事に今年も焼き芋ができる、よかったです」と話していました。



撮影日:令和5年2月8日(水)平山小学校にて